

平成30年5月8日
西部農林振興センター益田事務所農業普及部

標題

耕種農家向けの稲 WCS 栽培講習会を初開催！
～雑草対策を重点的に説明～

(ダイジェスト)

4月27日に津和野町の耕種農家に向けた稲 WCS の栽培講習会を開催し、稲 WCS の品質の現状、栽培上の留意点、利用可能な農薬などについて説明を行いました。出席者からも多くの質問があり、関心の高さを伺うことができました。

津和野町では平成27年度から町内のコントラクター組織による稲 WCS の収穫、製造が行われています。年々栽培面積、供給ロール数は増加しているものの、一部水分過多による低品質ロールがみられるという問題点もあります。昨年度まではコントラクター組織に対する刈り取り時期の提案、指導を行ってききましたが、栽培時点からの改善も必要とされることから、耕種農家に向けた稲 WCS の栽培講習会を開催しました。

講習会では、昨年産の稲 WCS を持ち込み、益田普及部から稲 WCS の品質の現状、品質低下の原因となる水分過多の原因(刈り取り時の天候や雑草の混入)、畜産農家が求める品質について説明し、特に対応の急がれる雑草対策について詳しく説明しました。続いて、JA しまね西いわみ地区本部米穀課から使用できる除草剤の種類と使い方について説明がありました。

当日は町内の耕種農家7名が出席し、ロール内で雑草の種子は死滅するのかなど多くの質問があり、有意義な講習会となりました。

益田農業普及部では引き続き WCS 用稲の栽培指導等を行い、稲 WCS の品質向上に向けて活動していきます。



講習会の様子